

プログラム 名 称	法学
概 要	変革が進む日本の社会にあつて、これからは公正・公平で透明なルールによって規律される自由競争・自己責任の時代となるといわれている。それはまさに法的な見方・考え方がより重要となる時代の到来を意味するものである。また、いたるところで多様な紛争、社会問題が絶えず発生している。本プログラムは、時代の変化に備え、紛争・社会問題の処理、解決、予防を任務とする法律、法学の機能と課題を、公法、民法、刑事法及びその他の法律学分野の全般にわたる授業の履修を通じて理解しようとするものである。
到達目標	1) 法学の基本的概念や問題点を理解し、分析することができる。 2) 具体的事例に応じて、その事例における問題点や法的解決の可能性を指摘できる。
履修資格	
修了要件	次の条件をすべて満たしていること。 ・所定の授業科目について12単位以上を修得していること。 ・学位プログラムが決定していること。 ・学位プログラムが法学プログラム及び法曹養成プログラムではないこと。 ・創生学部生で「法学領域学修科目パッケージ」を選択していないこと。
その他 特記事項	

区分	開講番号	開設科目名	必修	単位	学期	曜限	形態	対象学年	分野	水準	定員	隔年開講	備考
	261G7066	人文社会科学入門（法学）		2	第1ターム	水3,水4	講義	1,2,3,4,5,6	34	03	240		
	262G7065	リーガル・システム		2	第2ターム	月4,木4	講義	1,2,3,4,5,6	34	03	240		
	262L3001	憲法Ⅰ（人権各論）		2	第2ターム	水1,水2	講義	1,2,3,4,5,6	34	03	300		
	260L3002	憲法Ⅱ（統治機構論）		2	集中	他	講義	2,3,4,5,6	34	04	300		1
	261L3003	憲法Ⅲ（憲法総論・人権総論）		2	第1ターム	月1,月2	講義	2,3,4,5,6	34	03	300		1
	263L3101	民法Ⅰ（民法総則）		2	第3ターム	水3,水4	講義	1,2,3,4,5,6	34	03	300		
	262L3102	民法Ⅱ（不法行為）		2	第2ターム	月1,月2	講義	1,2,3,4,5,6	34	03	300		
	263L3103	民法Ⅲ（物権Ⅰ）		2	第3ターム	木1,木2	講義	1,2,3,4,5,6	34	03	300		
	262L3201	刑法Ⅰ（刑法総論Ⅰ）		2	第2ターム	火1,火2	講義	1,2,3,4,5,6	34	03	300		
	261L3601	政治学Ⅰ（政治学入門）		2	第1ターム	月5,木5	講義	1,2,3,4,5,6	35	03	250		
	263L3005	行政法Ⅰ（行政法総論）		2	第3ターム	火1,火2	講義	2,3,4,5,6	34	03	250		1
	262L3702	行政学Ⅰ（総論）		2	第2ターム	木3,木4	講義	2,3,4,5,6	35	03	250		1
	263L3308	国際法		2	第3ターム	木1,木2	講義	2,3,4,5,6	34	03	150		1

※1 対象学年はシラバス「聴講指定等」も参照してください。 ※2 定員等の関係で履修できない科目もあります。

備考 1) 法学部対象学年：2年生以上